

出題順 問題内容・解答 一覧

消化管	神	神経	耳	耳鼻咽喉科
肝・胆・膵	中	中毒	整	整形外科
循環器	救	救急	精	精神科
代謝・内分泌	麻	麻酔科	皮	皮膚科
腎	小	小児科	泌	泌尿器科
免疫	産	産科	放	放射線科
血液	婦	婦人科	総	総論(医学総論)
感染症	乳	乳腺外科	老	老年医学
呼吸器	眼	眼科	公	公衆衛生

A問題各論75問〔一般：15、臨床：60〕

国試番号	科目	ガイドライン	問題内容	解答	国試番号	科目	ガイドライン	問題内容	解答
A1	消	各VI10C①	胃癌に伴う消化管穿孔による汎発性腹膜炎の治療	a	A42	眼	各III5D②	急性閉塞隅角緑内障の対応	c
A2	泌	各VIII4A①	腎・尿路結石症の説明	d	A43	消	各VI1A①	食道アカシアの診断	d
A3	循	各V6B②	重症化した拡張型心筋症の治療・対応	c	A44	循	各V4A②	僧帽弁閉鎖不全症の対応	e
A4	呼	各II4B②	睡眠時無呼吸症候群と関連する疾患	e	A45	小	各X10A④	思春期早発症の検査	d
A5	整	各IX7A⑦	思春期特発性側弯症の知識	e	A46	小	各X11E①	脳性麻痺の診断	a
A6	呼	各IV6A①	EGFR-TKIの有害事象	e	A47	婦	各VIII10E⑥	Asherman症候群の検査	a
A7	神	各IX4D②	Wernicke脳症の訴え	e	A48	呼	各IV4F②	肺胞蛋白症の診断	a
A8	腎	各VIII3B	CKDの重症度分類(英語問題)	e	A49	整	各IX7A①	腰椎椎間板ヘルニアの診断(英語問題)	b
A9	循	各V1A②	発作性上室頻拍の初期治療	b	A50	消	各VI2D②	胃癌の治療	a
A10	肝	各VI7C②	胆嚢癌の超音波所見	b	A51	代	各X6A①	劇症1型糖尿病の治療	a
A11	婦	各VIII8C①	機能性月経困難症の知識	d	A52	感	各XII2B③	STI複数既往患者の検査	d
A12	消	各VI1B①	胃食道逆流症でみられる症状	a	A53	眼	各XI1B①	アレルギー性結膜炎の治療	c
A13	耳	各III10C②	アデノイド増殖症の知識	ce	A54	血	各VII2B①	急性前骨髄球性白血病の治療	d
A14	代	各X2A① 各X2B③	甲状腺疾患でみられる症候	be	A55	血	各VII4A④	ヘパリン起因性血小板減少症(HIT)の検査	b
A15	腎	各VIII2A③	悪性高血圧による腎クリーゼの対応	d	A56	乳	各X11B③	乳腺線維腫の診断	d
A16	神	各II1B①	進行性核上性麻痺の診断	b	A57	泌	各VIII5A②	間質性膀胱炎の治療	b
A17	循	各V7B②	腎血管性高血圧症の診断	d	A58	産	各XII1A③	伝染性紅斑と妊娠	d
A18	小	各VI4B①	乳児肛門周囲膿瘍の治療	d	A59	免	各VIII1D②	全身性エリテマトーデス(SLE)の治療	c
A19	肝	各X6A③	糖尿病の原因検索	c	A60	小	各VI12C②	壊死性腸炎の診断	b
A20	循	各V3A①	心房中隔欠損症の所見	d	A61	消	各VI1C①	胃瘻造設後の管理	a
A21	神	各IX4A①	Alzheimer型認知症の治療	b	A62	呼	各XI1C①	アスピリン喘息の治療	c
A22	耳	各III8B②	良性発作性頭位めまい症の治療	b	A63	皮	各III1G②	凍瘡の診断	a
A23	消	各VI5B③	Peutz-Jeghers症候群の消化器病変の知識	e	A64	小	各XII1A⑥	突発性発疹の合併症	b
A24	感	各VIII5D①	淋菌性尿道炎の知識	e	A65	救	各IV4D①	ARDSの治療	e
A25	産	各XII1A⑥	HIVスクリーニング陽性の妊婦に対する説明	a	A66	眼	各III5C⑧	ヘルペス性角膜炎の知識	c
A26	中	各XIII1A④	銀杏中毒の診断	b	A67	婦	各VIII10C①	OHVIRA症候群の所見(子宮奇形の診断)	a
A27	代	各X4A①	Cushing症候群(副腎腫瘍)の外科治療後の対応	d	A68	産	各XII2B③	梅毒(妊婦例)の治療	ac
A28	感	各XII2B④	カテーテル関連血流感染症(CRBSI)の対応	e	A69	婦	各VIII7C②	子宮体癌の検査	ab
A29	耳	各III9B⑤	喉頭全摘術による影響	b	A70	小	各VII4C①	IgA血管炎の合併症	ac
A30	呼	各IV7A②	持続する血気胸の治療	a	A71	血	各VII1B①	巨赤芽球性貧血の所見	ab
A31	循	各V8B①	閉塞性動脈硬化症(ASO)の知識	d	A72	呼	各IV1G③	降下性壊死性縦隔炎の治療	ae
A32	血	各VII2B②	慢性骨髄性白血病(CML)の対応	d	A73	循	各VIC①	徐脈頻脈症候群の治療	cd
A33	神	各IX1B①	高次脳機能障害の分類(遂行機能障害)	e	A74	腎	総VIII2G②	推定1日尿蛋白量の計算	040
A34	整	各IX8B①	肘内障の診断	c	A75	小	総VIII1D	血清浸透圧の計算	315
A35	代	各X1B①	先端巨大症の検査所見	c					
A36	精	各II3D①	解離性障害の診断	c					
A37	肝	各VI6B③	慢性B型肝炎の治療	b					
A38	神	各IX1B①	脳動脈瘤の部位	a					
A39	皮	各III2G①	菌状肉肉症の診断	a					
A40	肝	各VI6B⑧	肝膿瘍の検査	d					
A41	呼	各IV7A③	乳び胸の対応	c					

B問題必修50問【一般：25、臨床：25】

国試番号	科目	ガイドライン	問題内容	解答
B1	総	必6C⑤	患者中心型モデルに基づく面接	e
B2	公	必2A②	診療所開設の届出先	d
B3	公	必2B	三次予防	d
B4	精	必17D①	不眠症の診断基準	e
B5	腎	必12I③	慢性腎臓病（CKD）の知識	e
B6	神	必2B①	X染色体連鎖性遺伝形式を呈する疾患	c
B7	公	必15A③	不慮の外因死に該当する死因	c
B8	公	必18A	Hansen病の歴史（医学史）	c
B9	循	必7A⑩	片側の下腿浮腫をきたす疾患	d
B10	婦	必12I⑦	更年期障害の病態	b
B11	泌	必8I①	精巣の触診所見	e
B12	代	必12K①	甲状腺機能亢進症の診察所見	b
B13	免	必12L②	関節リウマチの所見	b
B14	感	必9D①	細菌検査検体の保存法	e
B15	公	必1B④	ジュネーブ宣言の知識	a
B16	呼	必8F②	wheezesの特徴	e
B17	公	必10B⑤	臨床疫学的指標の定義	e
B18	感	必12I⑤	急性腎盂腎炎の原因菌	d
B19	総	必6D①	痛みについての問診の手順	c
B20	神	必14A④	腰椎穿刺の手法	b
B21	小	必5C①	10か月の乳児に認める反射	e
B22	感	必4C⑥	流水手洗いが必要となる感染症	a
B23	感	必12E③	多剤併用療法が必要な疾患	a
B24	総	必6E①	医療面接における解釈モデル	e
B25	総	必17C①	基礎代謝量の規定因子	e
B26	呼	必7D⑥	胸膜炎の診断	b
B27	神	必12J①	Alzheimer型認知症の発症リスク	b
B28	肝	必13A⑩	膀胱癌の疼痛管理	d
B29	婦	必12I⑩	卵巣捻転の治療	c
B30	感	必4C⑦	かぜ症候群の対応	c
B31	救	必11C⑰	動物咬傷の治療	b
B32	循	必12F⑤	急性心筋炎の診断	a
B33	神	必15C③	ALSの終末期ケア	e
B34	感	必4C⑦	抗菌薬適正使用支援チームのあり方	d
B35	循	必9K④	感染性心内膜炎の検査	d
B36	呼	必9O②	漏斗胸の所見	b
B37	救	必11C⑭	気道閉塞の初期対応	b
B38	産	必12A①	切迫早産の対応	d
B39	眼	必12D⑦	白内障の病態	c
B40	総	必3A⑥	SOAP法に基づくカルテ記載	b
B41	呼	必12E⑤	慢性閉塞性肺疾患（COPD）の理学所見	a
B42	呼	必12E⑤	慢性閉塞性肺疾患（COPD）急性増悪の治療	d
B43	眼	必7C③	眼窩底骨折の診断	e
B44	公	必4B⑤	インシデントの対応	d
B45	麻	必6D③	ラテックスアレルギーを示唆する所見	b
B46	麻	必13A⑤	周術期合併症の予防策	c
B47	肝	必8G④	腹部診察の評価（腹水）	b
B48	肝	必9O③	腹水の評価法	b
B49	肝	必12G⑰	急性胆道感染症の問診事項	e
B50	公	必10A⑦	治療プラン検討の根拠（診療ガイドライン）	a

C問題総論75問【一般：35、臨床：40（うち長文：15）】

国試番号	科目	ガイドライン	問題内容	解答
C1	感	総V4B⑦	HIVが感染する細胞	d
C2	救	総X10A④	AEDの使用法	b
C3	産	総IV1D②	妊娠末期で生理的に低下する検査値	a
C4	眼	総III2F①	正視の眼軸長	b
C5	公	総II12B①	地球環境の変化による影響	a
C6	公	総I5C②	健康日本21（第三次）による健康寿命の定義	e
C7	公	総I5G③	予防接種法に規定されている定期接種	d
C8	血	総VIII C②	疾患と末梢血所見の組合せ	c
C9	公	総II2C③	高齢者世帯のうちの単独世帯の割合（国民生活基礎調査）	e
C10	公	総I2B④	公費医療制度と根拠法の組合せ	c
C11	公	総I5A①	医師法で規定されているもの	e
C12	公	総II7A	精神保健医療福祉の現状	c
C13	公	総I7A②	世界の5歳未満児の死亡原因	a
C14	婦	総III7D①	女性の骨盤内解剖	d
C15	公	総I5C②	健康増進法を根拠法とする事業	e
C16	小	総II4C①	3歳児健康診査の項目	d
C17	放	総II12I③	放射線被ばく線量の決定因子	e
C18	神	総VI1F	高齢者のけいれんの原因	c
C19	総	総IX9A	リハビリテーションの原則	d
C20	公	総II3F②	メタ分析の知識	e
C21	精	総VI8I①	神経性やせ症の症状	b
C22	総	総V10B	医原病の知識	d
C23	循	総VI4J	健康若年者でもみられる聴診所見	a
C24	公	総II2B①	わが国の出生数低下の原因	e
C25	公	総IV8E①	アドバンス・ケア・プランニングの知識	e
C26	公	総I2C②	高額療養費制度で自己負担限度額を規定する条件	d
C27	代	総V8B③	欠乏すると皮膚炎をきたす元素	c
C28	救	総IX4B③	創部の縫合でまず行う処置	e
C29	公	総I4B③	介護福祉士が実施できない医療行為	b
C30	皮	総III2A①	表皮内に存在するもの	e
C31	耳	総VI4A①	嗄声を引き起こす神経	d
C32	公	総II4B④	産後休業期間の知識	b
C33	肝	総III5C②	肝臓で合成される物質	ae
C34	代	総III9A④	インスリン分泌を促進するホルモン	de
C35	耳	総VIII3D⑤	他覚的な聴力検査	be
C36	公	総I5G①	麻疹の届出	b
C37	小	総IV6C⑦	母乳不足による発育不良への対応	c
C38	産	総IX2D⑥	本態性高血圧症で拳児を希望する場合の対応	c
C39	代	総V8B①	肥満症の治療	a
C40	小	総IV7A②	視床下部腫瘍による続発性思春期早発症の診断	e
C41	循	総IX10A⑧	肺血栓塞栓症の治療	e
C42	代	総VI7D②	健診で尿糖陽性を認めた際の対応	e
C43	救	総V7D①	喉頭麻酔によるアナフィラキシーショックの対応	d
C44	老	総II6B④	身体的フレイルの評価項目	b
C45	公	必4B	医療事故の対応	c
C46	産	総IX3B④	自己血輸血の説明	a
C47	中	総IX10G①	熱中症予防のための生活指導	e
C48	精	総IX12L	うつ病の治療	e
C49	代	総VI1E	傾眠状態の原因鑑別	c
C50	小	総II8C②	定期接種ワクチンのスケジュール	d
C51	呼	総IX6J②	放射線肺炎の診断	c

D問題各論 75問〔一般：15、臨床：60〕

国試番号	科目	ガイドライン	問題内容	解答
C52	公	総II 3E①	臨床試験中のトラブルの対応	e
C53	産	総IX 2D⑥	妊娠初期の管理	e
C54	公	総I 3C④	介護サービス	e
C55	消	総VII 7C①	腸管狭窄疑い患者の内視鏡実施前の検査	d
C56	公	総II 1B②	一次予防	c
C57	婦	総VI 7G⑥	不妊治療	b
C58	消	総VI 5G②	慢性便秘症の治療	de
C59	放	総VIII 6K	CT検査のアーチファクトの原因	de
C60	産	総IX 10I④	子宮破裂の対応	ab
C61	神	総VI 9L①	神経診察所見に基づく局在診断	e
C62	神	総VIII 1B④	多発性硬化症の診断のための検査	e
C63	神	総IX 2F⑩	多発性硬化症の再発予防の治療標的	a
C64	免	総VI 6B①	成人Still病の身体所見	e
C65	免	総VI 2A①	成人Still病の皮疹(サーモンピンク疹)の特徴	ce
C66	免	総IX 12J③	成人Still病の治療標的となるサイトカイン	b
C67	小	総IX 10J①	新生児蘇生に用いる物品	a
C68	小	総VII 5D②	胃液採取に用いる物品	b
C69	小	総IV 5B⑥	生理的体重減少の説明	b
C70	救	総V 7D②	循環血液量減少性ショックの所見	d
C71	救	総IX 10F①	熱傷の初期輸液	c
C72	公	必15A③	患者死亡時の対応	d
C73	感	総VIII 1F①	化膿性脊椎炎の原因菌	d
C74	感	総IX 3C①	化膿性脊椎炎のリスクファクター	c
C75	整	必8H	化膿性脊椎炎に伴う直腸膀胱障害の直腸指診所見	e

国試番号	科目	ガイドライン	問題内容	解答
D1	整	各IX 10E④	区画(コンパートメント)症候群の原因	b
D2	産	総IV 1C②	妊娠中の胎児体重の推移	c
D3	耳	各III 9A	両側性に出現する副鼻腔疾患	e
D4	循	各V 2A①	左室駆出率の保たれた心不全(HFpEF)の特徴	d
D5	代	各X 4A③	Addison病でみられる代謝異常	d
D6	神	各IX 10I①	閉塞性水頭症の症状	e
D7	小	各V 5E	川崎病と猩紅熱の鑑別点	e
D8	神	各II 1E①	小脳失調の所見	c
D9	皮	各III 2B①	von Recklinghausen症候群の皮膚所見	d
D10	公	総II 11C⑩	労働者の心の健康づくり	b
D11	小	各III 9B②	クループ症候群の聴診所見(英語問題)	b
D12	公	各XIII 2A④	生活習慣病リスクを高める飲酒量(健康日本21)	e
D13	免	各VIII 2B⑤	Sjögren症候群の症候	a
D14	血	各VII 1C③	破碎赤血球と血小板減少を認める疾患	de
D15	眼	各III 4A①	小児の弱視の原因	ac
D16	消	各VI 4C①	直腸癌の手術時の体位	c
D17	小	各XIII 5G①	画鋏の誤飲の対応	e
D18	免	各XI 2D①	側頭動脈炎の検査	d
D19	消	各VI 5B①	迅速ウレアーゼ試験陽性の胃MALTリンパ腫の治療	e
D20	循	各IV 5C	肺高血圧症の検査	d
D21	循	各V 5B①	急性冠症候群の検査	c
D22	呼	各XIII 3B①	禁煙外来での声かけ	e
D23	消	各VI 3B⑤	潰瘍性大腸炎の治療	e
D24	皮	各III 3J④	丹毒の診断	b
D25	呼	各IV 1G①	細菌性胸膜炎の治療	a
D26	神	各IX 5D①	重症筋無力症の合併症	a
D27	小	各VII 4A①	小児のグルココルチコイド長期内服の合併症	c
D28	消	各VI 9A④	閉鎖孔ヘルニアの所見(Howship-Romberg徴候)	e
D29	感	各IV 1D②	肺MAC症の治療	e
D30	婦	各VIII 7B①	子宮頸部上皮内腫瘍の治療	c
D31	眼	各III 6B①	真菌性眼内炎の診断	c
D32	代	各X 2C④	甲状腺乳頭癌の知識	d
D33	神	各IX 1C①	脳梗塞(中大脳動脈閉塞)の急性期治療	c
D34	呼	各III 10A⑤	口腔カンジダ症の診断	e
D35	精	各II 1C①	症状性精神障害の診断	c
D36	循	各V 5A①	労作性狭心症の治療	d
D37	腎	各VIII 1A③	膜性腎症の診断	b
D38	小	各I 3B①	新生児低酸素性虚血性脳症の治療	b
D39	循	各V 4B②	大動脈弁閉鎖不全症の治療	a
D40	腎	総VIII 2G①	腎機能評価(Cre, シスタチンC)後の説明	d
D41	皮	各III 1D①	重症薬疹の治療	e
D42	腎	各VIII 1A③	IgA腎症疑いの対応	b
D43	小	各II 5D	自閉スペクトラム症の診断	e
D44	循	各V 6B①	閉塞性肥大型心筋症の所見	e
D45	整	各IX 8A②	腱板断裂の診断	c
D46	小	各IX 3E④	化膿性股関節炎の診断	e
D47	消	各VI 3A③	短腸症候群の合併症	e
D48	小	各II 5E	注意欠如・多動症の対応	b
D49	腎	各VIII 3E④	多発性骨髄腫に伴う高Ca血症の腎障害の対応	c
D50	泌	各VIII 6B①	膀胱癌の治療	d
D51	皮	各III 2F②	基底細胞癌の診断	b

E問題必修50問〔一般：25，臨床：25〕

国試番号	科目	ガイドライン	問題内容	解答
D52	循	各V1A⑤	発作性心房細動の治療	a
D53	消	各VI2D	幽門部通過障害の栄養管理	c
D54	消	各VI2A①	上腸間膜動脈症候群の診断	d
D55	感	各III10C①	溶連菌性咽頭扁桃炎の治療	c
D56	小	各VII5A⑤	遺伝性球状赤血球症で注意すべき感染症	b
D57	免	各XI2C④	皮膚筋炎の診断に有用な自己抗体	b
D58	小	各VIII10B③	停留精巣の治療方針の説明	b
D59	泌	各VIII6A①	腎細胞癌の治療	b
D60	感	各IV1B③	誤嚥性肺炎の治療方針	d
D61	産	各I1B③	常位胎盤早期剥離の治療介入時期	a
D62	代	各X2A②	免疫チェックポイント阻害薬による甲状腺機能低下症の対応	c
D63	婦	各X2B①	橋本病に伴う産婦人科症候	e
D64	消	各VI1C①	食道癌の根治手術適応外の理由	d
D65	皮	各III1F②	壊疽性膿皮症の診断	d
D66	免	各XI1B③	口腔アレルギー症候群の検査	c
D67	呼	各IV5B①	肺血栓塞栓症のリスクファクター	b
D68	神	各IX6C①	片頭痛の診断	a
D69	消	総VII7B⑦	小腸出血疑いの検査	ce
D70	産	各X6A④	妊娠糖尿病の対応	ad
D71	呼	各II4B②	睡眠時無呼吸症候群の治療	ad
D72	神	各X6C②	糖尿病性神経障害の所見	de
D73	感	各XI2A③	マイコプラズマ肺炎の治療	ce
D74	肝	各VI6B④	肝硬変に伴う腹水の対応	abc
D75	代	各X7B②	BMIの計算	28

国試番号	科目	ガイドライン	問題内容	解答
E1	救	必12L①	アナフィラキシーでのアドレナリン注射部位	a
E2	免	必7B①	皮膚筋炎でみられる症候	c
E3	消	必12G⑩	過敏性腸症候群の診断基準	b
E4	救	必11B④	自発呼吸のない患者の緊急CT時の呼吸管理	c
E5	総	必8D⑤	体表から触診できないリンパ節	d
E6	感	必9K④	血液培養検体の採取方法	b
E7	呼	必14A④	胸水検査のための胸腔穿刺方法	d
E8	循	必12F④	冠縮性狭心症の胸部症状	d
E9	呼	必12E⑥	原発性肺癌の知識	b
E10	公	必18A	感染性心内膜炎の所見の発見者	e
E11	眼	必12D	羞明の障害部位	b
E12	老	必5G①	手段的日常動作の評価項目	e
E13	総	必6G①	コンプライアンス不良患者の医療面接	e
E14	公	必10B⑥	検査後確率の算出	c
E15	呼	必17E②	喫煙が原因となる疾患	c
E16	公	必13A⑩	適切な緩和ケア提供開始時期	a
E17	救	必14C④	抜糸の手順	e
E18	腎	必7G	腎の加齢性変化	d
E19	循	必8F③	僧帽弁閉鎖不全症の診断	e
E20	循	必7D⑨	高血圧の間診事項	b
E21	耳	必11B③	外科的気道確保を考慮すべき疾患	d
E22	消	必4E①	便秘をきたす薬剤	c
E23	感	必4C②	院内感染サーベイランスの目的	d
E24	公	必2E①	医学研究の倫理	e
E25	産	必12A①	切迫早産における胎児肺成熟目的のステロイド投与適応週数	d
E26	救	必12E⑧	緊張性気胸の対応	a
E27	公	必17D③	医師の働き方改革等の知識	a
E28	腎	必12I①	溶連菌感染後急性糸球体腎炎で制限すべき電解質	d
E29	公	必2D①	脳梗塞後片麻痺に利用できる社会保障制度	b
E30	麻	必11B③	片肺挿管による低酸素血症の対応	d
E31	総	必15C③	終末期の意思決定	d
E32	公	必16A②	医療従事者の役割	d
E33	中	必11C⑦	深部体温の測定法	e
E34	公	必15A①	脳死判定基準	d
E35	総	必6C⑥	治療に対する希望の確認	e
E36	腎	必12I②	糖尿病腎症の診断	e
E37	代	必12K③	脂質異常症の診断（英語問題）	b
E38	産	必7K①	正常分娩の対応	b
E39	公	必4B⑤	インシデントの対応	a
E40	公	必2D①	下腿切断後の患者に推奨する制度	c
E41	泌	必11C⑮	尿閉（前立腺肥大症疑い）の診断	b
E42	泌	必11C⑮	尿閉（前立腺肥大症疑い）の対応	e
E43	循	必12F⑩	呼吸困難に配慮した適切な体位	a
E44	泌	必7G③	尿道カテーテル留置後の淡血性尿に関する適切な対応	d
E45	整	必12K⑤	椎体圧迫骨折の診断	d
E46	整	必12K⑤	椎体圧迫骨折の検査	e
E47	感	必12M④	感染性腸炎の治療	d
E48	感	必4C④	ノロウイルス感染症の感染予防策	b
E49	消	必8H	大腸癌疑い患者への直腸指診の手技と説明	c
E50	総	必6C⑦	検査を拒否する患者への医療コミュニケーション	b

F問題総論75問〔一般：35，臨床：40（うち長文：15）〕

国試番号	科目	ガイドライン	問題内容	解答
F1	血	総IX3B⑧	GVHDの原因となる白血球	e
F2	公	総IX11D⑦	全人的苦痛の緩和で患者自身に行わないもの	a
F3	公	総II8A①	積極的疫学調査の目的	e
F4	免	総III10C③	抗原提示を通じて獲得免疫を活性化する細胞	e
F5	公	総I3A②	地域保健法に基づく保健所の業務	b
F6	公	総II4A⑥	人工妊娠中絶の知識	c
F7	公	総II6A②	要介護となる原因(国民生活基礎調査)	a
F8	神	総III2D①	迷走神経の支配域	e
F9	公	総I3D①	遠隔診療(オンライン診療)の知識	b
F10	公	総II2A②	国勢調査の調査項目	e
F11	血	総VI6A	欠乏により大球性貧血をきたす栄養素(英語問題)	b
F12	皮	総VI2F	内臓悪性腫瘍の合併を想起すべき疾患	b
F13	救	総I6F	災害時の救護活動	c
F14	公	必10D①	費用対効果の評価	c
F15	消	総IX7A⑩	食道静脈瘤の治療	c
F16	公	総II1C⑤	生物学的モニタリングを用いる労働衛生管理	c
F17	公	総I5G①	全数把握対象でない感染症	e
F18	公	総II5B④	健康増進法に基づくがん検診	b
F19	免	総III10D①	粘膜免疫に関わる免疫グロブリン	a
F20	公	総I5E②	配偶者間暴力発見時の通報先	a
F21	小	総II4C①	4ヵ月児健康診査の診察方法	c
F22	救	総V7D②	循環血流量減少性ショックの症状	e
F23	救	総VII1A①	自己心拍再開時の確認項目	a
F24	公	総I6E⑥	救命救急士が行える業務	b
F25	産	総V4B⑧	垂直感染の原因微生物	c
F26	公	必17A④	行動変容ステージモデルの名称	c
F27	血	総VI6	血液疾患と合併症の組合せ	c
F28	公	総V6B①	日本人女性のがん罹患率寄与要因	b
F29	眼	総VI3C⑧	眼科症状と疾患の組合せ	b
F30	公	総II1B③	ポピュレーションストラテジーの知識	e
F31	感	総V4A④	接触感染の起因菌	e
F32	循	総V7D④	左房への血液還流低下により失神をきたす疾患	c
F33	産	総IV3B①	乳汁分泌に関わるホルモン	be
F34	公	総II2C① 総II2C②	WHOが策定・公表している分類	cc
F35	公	総I3A⑧	地域包括支援センターに配置が義務付けられている職種	ace
F36	小	総IV5B①	新生児の呼吸異常の所見(陥没呼吸)	c
F37	老	総VI1I	むくみの原因となる薬剤	e
F38	小	総V7D①	アナフィラキシーショックの対応	b
F39	小	総VII1B②	幼児虐待および乳幼児揺さぶられ症候群の所見	b
F40	小	総V2D①	ミトコンドリア糖尿病(MIDD)に関する患者家族への説明	b
F41	神	総VI9	中枢神経系原発悪性リンパ腫(PCNSL)の診断	c
F42	中	総IX10G①	熱中症の応急処置に適した場所	e
F43	代	総IX1B③	輸液依存のエネルギー補給で添加すべきビタミン	b
F44	産	総VII5E⑥	羊水過多症の対応	b
F45	精	総VII4B③	小児の発達評価のための知能検査	a
F46	呼	総VIII2A①	%肺活量の算出	b
F47	循	総IX7A⑥	腹部大動脈瘤の患者説明	c
F48	代	総VI7A③	中枢性尿崩症の所見	c
F49	麻	総IX11B②	多発性骨髄腫の疼痛コントロール	c

国試番号	科目	ガイドライン	問題内容	解答
F50	総	総IX9A⑦	がんリハビリテーションの進め方	a
F51	整	総VI9L① 総VI9L②	頸髄疾患の病態	c
F52	小	総VI1F	憤怒けいれんの対応	a
F53	精	総IX9D⑤	統合失調症の対応	c
F54	中	総VII1B⑮	硫化水素中毒疑いに対する産業界の対応	b
F55	産	総VII4A⑤	臍帯ヘルニアの説明	c
F56	肝	総V4A④	E型急性肝炎の原因病原体	b
F57	産	総IV2A①	児頭骨盤不均衡(CPD)の説明	b
F58	産	総VII5B⑤	軽度変動一過性徐脈の対応	bc
F59	免	総VI3B①	Behçet病の検査	ac
F60	公	総I4A⑫	障害高齢者の日常生活自立度の評価根拠	bc
F61	呼	総VIII2A	慢性閉塞性肺疾患(COPD)の呼吸機能検査所見	c
F62	呼	総VI4C①	閉塞隅角緑内障を合併するCOPDの治療	c
F63	老	総VII2B	高齢者機能評価簡易版(CGA7)の質問	b
F64	消	総VI5F②	大腸癌(疑い)の検査	bc
F65	代	総IX4H⑥	大腸癌術後の糖尿病管理	b
F66	消	総V6C⑩	悪液質の病態	e
F67	腎	総VI7D②	尿糖の原因	a
F68	腎	総IX3C②	腹膜透析の管理方法	e
F69	腎	総IX5A 総IX5B	腎移植の知識	e
F70	救	総IX10A①	意識障害患者の気道確保	a
F71	中	総VII1B⑮	薬物迅速定性検査の検体	a
F72	中	総VII1B⑮	薬物中毒の鑑別	c
F73	循	総VI4N	呼吸困難の主病態の鑑別	c
F74	循	総VII2B③	心アミロイドーシスの診断検査	e
F75	循	総IX9A③	高齢心不全患者のリハビリテーション	c